

# AIoTおよびFilmingに関するgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年10月21日 ～2019年10月29日	日本	UTHM (Universiti Tun Hussein Onn Malaysia)	・情報通信工学科 ・学部3年生	(芝浦工業大学) 学生14名、TA11名、教員6名 (UTHM (Universiti Tun Hussein Onn Malaysia)) 学生10名、教員1名	上岡 英史(情報通信工学科)



図1 オープニングセレモニー集合写真

本Advanced グローバルPBL(AgPBL)は芝浦工業大学工学部情報通信工学科によって運営され、2019年10月21日から2019年10月29日まで、芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催された。UTHM (Universiti Tun Hussein Onn Malaysia)からディプロマコース学生10名と1名の講師を招待した。本学からは14名の学生、11名のTA(Teaching Assistant)、そして、6名の教員が参加した。このプログラムは主に、AgPBL、文化交流(浴衣イベント)、そして、博物館見学(未来館)の3つに分けられる。本AgPBLでは、AIoT (AIとIoTの融合)と動画制作という2つのトピックスが与えられた。参加者は5つのグループに分かれ、トピックにおける問題の明確化、システム提案、システム制作、システムの有効性評価、そして、デモを含むプレゼンテーションというミッションを行った。動画制作においては本AgPBLを題材にしたプロモーションビデオが2本作られ、コンテンツ内容の適正をチェックした後YouTubeにアップロードされることになっている。全体として、本PBLは大成功に終わった。SITからの参加者は情報通信工学科3年生であったが、皆英語でのコミュニケーション能力が非常に高く、コミュニケーションにおいては教員もTAも全くサポートする必要はなかった。



図2 ウェルカム・パーティー



図3 浴衣イベント



図4 システム制作(Filming)



図5 システム制作(AIoT)



図6 最終発表会



図7 クロージングセレモニー集合写真